

「阪神 神戸三宮デジタルサイネージ」で インプレッション（VAC）に基づいたデジタル OOH 広告配信を開始



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 高木智広 以下、LIVE BOARD）は、阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社が運用・管理する「阪神 神戸三宮デジタルサイネージ」を、2025 年 8 月 4 日(月)より LIVE BOARD マーケットプレイス※¹へ接続します。

これにより当該デジタルメディアは、配信期間と回数を指定した従来の販売方法に加え、NTT ドコモの位置情報データ等および解析技術により、広告を実際に視たと推定できる人数をベースにしたインプレッション（VAC）※²販売も可能となります。

「阪神 神戸三宮デジタルサイネージ」は、阪神本線神戸三宮駅の西口改札及び東口改札外に計 10 面設置されており、多くの駅利用者や通行者へのリーチが期待できる媒体です。LIVE BOARD では、2025 年 1 月に神戸エリアで初めて LIVE BOARD マーケットプレイスへの接続が実現しました。今回、「阪神 神戸三宮デジタルサイネージ」が新たに加わったことで、神戸エリアでのさらなる訴求が期待できます。

LIVE BOARD は今後も OOH の効果的・効率的な運営を実施することで、OOH 市場の拡大に向けた新たな価値創造に取り組むとともに、多様なライフスタイルに適應した広告配信の実現をさらに推進してまいります。

※¹ SSP（Supply Side Platform）および DSP（Demand Side Platform）などの機能を含む、LIVE BOARD が運営する広告プラットフォームの全体を指す。

※² LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション（VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数）を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数（OTS=Opportunity to See）のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数（OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮）を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を視るであろうべ人数（VAC）を推計しています。

◆媒体情報

「阪神 神戸三宮デジタルサイネージ」

接続開始日：2025 年 8 月 4 日(月)

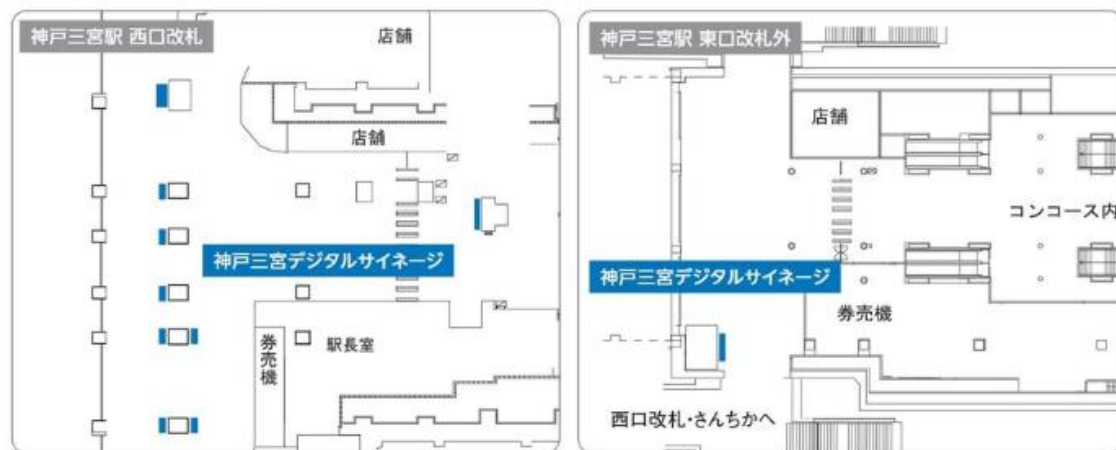
サイズ／面数：84 インチ 1 面、75 インチ 1 面、55 インチ 8 面

掲出場所：阪神 神戸三宮駅西口改札・東口改札外

放映時間：05:00～24:00（19 時間）

[媒体詳細はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



◆LIVE BOARD 全国のスクリーン

現在、全国に 60,700 以上の配信面を運用。自社で設置したスクリーンだけでなく、他社との連携も日々拡大中です。

URL：<https://liveboard.co.jp/screen>

◆株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター



OOH 領域において国内で初めてインプレッション（VAC）に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、

駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 高木 智広
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル 7 階
設立日	2019 年 2 月 1 日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp

＜本リリースに関するお問合せ先＞

LIVE BOARD 広報事務局 担当：加藤・鏡

TEL：090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail：info_press@liveboard.co.jp